

令和３年度 小野市当初予算 事業別説明資料

ページ	項目	担当課
資料 1	公設コンビニへの助成	産業創造課
資料 2	地域のきずなづくりへの支援	市民サービス課
資料 3	後期高齢者のフレイル予防	市民課
資料 4	花づくりの拠点施設の整備	まちづくり課
資料 5	妊婦健康診査費用助成の増額	健康増進課
資料 6	小野南中学校の長寿命化改良	教育総務課
資料 7	学校トイレの洋式化・手洗場自動水栓化	教育総務課
資料 8	コミュニティバスの増車	総合政策部
資料 9	防災倉庫の設置	市民安全部
資料 10	市道 107 号線道路改良（通学路等の道路改良）	道路河川課
資料 11	認知症対策事業	高齢介護課
資料 12	市役所新庁舎を起点とした新たなまちづくり	まちづくり課
資料 13	新都市南北線整備（道路ネットワークの整備）	道路河川課
資料 14	舗装のリニューアル	道路河川課
資料 15	ひょうご小野産業団地整備	総合政策部

公設コンビニへの助成

1 2 百万円

1. 事業概要

買い物弱者支援と、災害時の食料供給拠点を兼ねた「公設コンビニ」が、4月末に下東条地区にオープンします。

【場所】 J A兵庫みらい下東条支店横の空き店舗（小野市小田町 1673-1）

【運営者】「下東条ふれあいの里」

【公設コンビニ概要】

- ・食料品や日用品の販売
- ・地元野菜や総菜・お弁当など
地場産品の販売
- ・来店が難しい方への送迎サービス・商品配達サービス
- ・民生委員等と連携した高齢者見守りサービス
- ・地域コミュニティの拠点づくり
併設のコミュニティスペースを活用し、地域交流イベント等を開催
- ・災害時の食料供給拠点



2. 事業内容

補助金：1,230 万円

〔内訳〕 店舗運営費	360 万円
当初仕入れ経費等	300 万円
店舗・土地賃借料	20 万円（固定資産税相当分）
車両購入費等	550 万円

3. 開店時期

令和3年4月末予定

お問い合わせ先：産業創造課 ☎0794-70-7173

地域のきずなづくりへの支援

15 百万円

1. 事業概要

「地域のきずなづくり支援事業」は、自治会の諸活動を支援し、高齢者の生きがいや地域コミュニティの強化につなげるため、社会奉仕や健康増進などの活動に対して、年間最大20万円を助成しています。

令和3年度は補助の対象とする事業の見直しを行い、防災学習や炊き出し訓練などの「自主防災活動」を補助対象活動として追加します。また、各自治会との協働により、マイナンバーカードを普及させるため「マイナンバーカード普及促進活動」への補助金を新設します。



2. 事業内容

【補助対象】

市内自治会

【補助対象活動】

①自主防災活動 ②教養講座開催活動 ③健康増進活動 ④マイナンバーカード普及促進活動

【補助金額】

年間24回以上：5万円 年間48回以上：10万円

■マイナンバーカード普及促進活動■

・公民館等でのマイナンバーカード取得申請に係る協力など

【補助基準・金額】

各自治会におけるマイナンバーカード取得率が一定割合（30%・50%・70%・90%）を上回った場合、町の規模によって補助（5～15万円）

※マイナンバーカード普及促進活動のみを行う自治会への補助は行わない（補助対象活動を、規定の回数以上行うことが必須）

3. スケジュール

令和3年4月 各自治会から補助金交付申請書受付・交付決定

お問い合わせ先：市民サービス課 ☎0794-63-1013

後期高齢者のフレイル予防

13 百万円

1. 事業概要

高齢者の住み慣れた地域での自立した生活の実現と、生涯を通じた健康の保持を図るため、高齢者の“フレイル状態”に着目した「疾病の重症化予防」と「介護予防」事業へ一体的に取り組み、健康寿命の延伸を目指します。

2. 事業内容

医療・介護データの分析から地域の高齢者の健康課題を明確化し、フレイルリスクを抱える者や地域の高齢者を対象に次の2つの事業を実施します。

(1) フレイルリスクのある方への保健指導等（ハイリスクアプローチ）

- ①糖尿病性腎症重症化予防（人工透析への移行予防）▶20名
- ②生活習慣病の重症化予防（重症化の回避）▶30名
- ③低栄養防止（介護予防）▶30名
- ④健康状態不明者対策（状態把握により必要な支援サービスへ接続）▶80名

(2) フレイル予防のための健康教育（ポピュレーションアプローチ）

「フレイル予防教室」の開催 ▶31回（620人）

（内訳：栄養10回、口腔14回、運動機能7回）

※教室の参加者には、受講とともに、フレイルチェックと健康相談を実施

保健師、管理栄養士、歯科衛生士など、幅広い医療専門職による保健事業と介護予防に取り組みます。

フレイルリスクの予防につながる評価項目や目標を設定し、事業の評価や成果の見える化を行います。

団塊世代の方々が75歳を迎えることで、後期高齢人口が急増

【高齢者人口等】 R3.1.1 現在 ※市全人口 48,146 人

▼75歳以上人口

6,918 人（14%）・・・うち介護認定者 2,162 人（認定率 31%）

▼65歳以上 75歳未満人口

6,938 人（14%）・・・うち介護認定者 252 人（認定率 4%）

【医療費】 令和元年度実績

▼後期高齢者の年間総医療費 72 億円 ※増加傾向

1 人当り総医療費 100 万円 ※増加傾向

お問い合わせ先：市民課 ☎0794-63-1469

花づくりの拠点施設の整備

60 百万円

1. 事業概要

「彩^{いろ}と香りのまちづくり」をテーマとしたガーデニング事業を通じて育った『人財』を活用し、他市にないオンリーワンの市民協働活動拠点を整備します。

ひまわりの丘公園のオープンと同時に、園内の花壇管理ボランティアとして発足した「おのガーデニングボランティア」は、種から育てた花苗を公共施設、学校、自治会へ配布するほか、公共花壇の植栽も担っています。

活動開始から20年の節目を迎えるにあたり、公園や公共花壇に新たな価値や魅力を生み出し、将来にわたり市民に愛され続ける街並みを創出するとともに、ひまわりの丘公園を核とし、さらにガーデニング事業を展開させるため、ひまわりの丘公園に花づくりの拠点施設（育苗施設）を整備します。設置した育苗ハウスは、市民向けのガーデニング講習などの開催場所としても活用します。

2. 事業内容

- ・育苗ハウス 3連棟×1棟（504 m²） 単棟×1棟（96 m²）
- ・休憩施設 1棟（42 m²）、倉庫棟 1棟（42 m²）
- ・井戸設備、電気設備、給水排水設備、駐車場整備等

設置位置



ひまわりの丘公園

育苗ハウスイメージ



お問い合わせ先：まちづくり課 ☎0794-63-2182

妊婦健康診査費用の助成(増額)

3 2 百万円

1. 事業概要

妊婦が健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えられるよう、妊婦健康診査費について、計 14 回分の助成を行っています。

令和 3 年度より、助成額を 86,000 円から 100,000 円に増額します。

2. 事業内容

○対 象 者：母子健康手帳交付者（母子健康手帳交付時に申請）

妊婦健診日及び申請日に小野市に住所を有する方

※令和 3 年 4 月 1 日以降に妊婦健診を受けられる方は
増額の対象となります。

○助成金額：100,000 円

○助成回数：上限 1 4 回

○利用方法：14 回分の基本券に加え、2,000 円×2 枚、1,000 円×10 枚
の補助券をお渡しします。補助券は基本券に追加してご使用
ください。補助券のみの使用はできません。

	助成券	枚数	利用方法
基本券	14,000円	1枚	1回の健診につき、1枚使用できます。
	12,000円	1枚	
	10,000円	2枚	
	4,000円	10枚	
補助券	2,000円	2枚	各回に追加して使用できます。 ※1,000円、2,000円券のみでの使用はできません。
	1,000円	10枚	

3. スケジュール

すでに母子健康手帳をお持ちの方には、令和 3 年 4 月 1 日以降に
妊娠週数に応じて補助券を郵送します。



お問い合わせ先：健康増進課 ☎0794-63-3977

小野南中学校の長寿命化改良

904百万円

1. 事業概要

築40年以上が経過し老朽化の激しい校舎について、令和元年度より長寿命化改良事業を開始し、改築と同等の環境整備を進めています。

令和3年度は校舎が完成し新校舎での授業が始まるとともに、体育館工事に着手します。校舎と体育館の間には、両建物を結ぶエレベーター棟を新設し、上下移動及び平行移動を容易にするなど、バリアフリー化と機能向上を図ります。

2. 事業内容

(1) 令和3年度事業内容

- ・校舎Ⅱ期改修工事 6.6億円（総工事費：10.9億円）
管理棟、普通教室棟などの外壁・内装仕上、設備工事、EV棟工事等
- ・仮設校舎解体工事 0.2億円
仮設校舎の解体を令和4年1月～2月に実施
- ・体育館Ⅰ期改修工事 1.6億円（総工事費：4億円）
屋根葺き替え、外壁塗装、内装改修、照明・音響設備改修

(2) 財源

公立学校施設整備交付金（長寿命化改良事業） 1.7億円（1/3）

3. スケジュール（予定）

- ・校舎完成…令和3年11月
- ・体育館工事着手…令和3年9月
- ・体育館完成…令和4年8月

※卒業式（令和3年度）、入学式（令和4年度）はエクラで実施予定



	令和3年度				令和4年度		
	4月	9月	11月	3月	4月	8月	3月
校舎改修工事	■						
体育館改修工事			■			■	

お問い合わせ先：教育総務課 ☎0794-63-1015

128百万円

コミュニティバスの運行(増車)

153 百万円

1. 事業概要

交通弱者等の移動手段確保とともに、商業施設や公共交通機関、シビックゾーンへのアクセス向上及び活性化を図るため、福祉政策として、コミュニティバス「らん♡らんバス」及びデマンドバスを運行しています。

「らん♡らんバス」は現在ノンステップバス7台とワゴンタイプ1台を配備し、匠台ルートを含む11ルートを運行していますが、令和3年10月1日（予定）より小型バスを1台増車し、週3日運行となっている郊外ルートの増便を行います。

2. 事業内容

【らん♡らんバス】

○ 8台11ルート ⇒ 9台11ルート

（小型バス車両6台＋1台、中型バス車両1台、ワゴンタイプ車両1台）

○運賃 100 円／回（65 歳以上、小学生以下及び障害のある方は無料）

【デマンドバス】

○小型デマンドバス（ワゴンタイプ車両）利用人数：6 人～9 人

○大型デマンドバス（小型バス車両）利用人数：10 人～32 人

○運賃 100 円／回（小学生未満及び障害のある方は無料）

3. 増便（ダイヤ改正）時期

令和3年10月1日（予定）



お問い合わせ先：総合政策部交通政策グループ ☎0794-63-1404

防災倉庫の設置

1 8 百万円

1. 事業概要

激甚化・頻発化する豪雨災害等に対応するため、指定避難所である小・中学校、コミュニティセンターの計 6 箇所に防災倉庫を整備し、災害時の初動体制の充実を図ります。

※市内全ての小・中・特別支援学校、各コミセン計 1 8 箇所への防災倉庫の整備が完了予定（コミセンおのは防災センターの防災備蓄倉庫を併用）。

2. 整備内容

（1）防災倉庫設置予定地

- ・中番小学校
- ・小野中学校
- ・小野南中学校
- ・コミセンかわい
- ・コミセンきすみの
- ・コミセンおおべ



（2）配備資機材

備蓄品目	数量
発電機（定格出力2.3KVA）	1
投光器（ハロゲン500W）	3
バルーン式投光器	2
ガソリン携行缶（20L用）	1
防滴コードリール（30m、15A用）	2
毛布	100
メガホン（定格6W、最大9W）	3
防水シート	10
土のう袋	200
剣先スコップ	5
懐中電灯	5
簡易ベッド	5

（3）財源

防災・安全交付金（効果促進事業） 9 百万円（1/2）

お問い合わせ先：防災グループ ☎ 0 7 9 4 - 6 3 - 3 3 8 7

市道 1 0 7 号線道路改良

1 5 1 百万円

1. 事業概要

小野市を南北に走る基幹道路「市道 1 0 7 号線（片山高田線）」に歩道を整備し、児童・学生等の安全を確保するとともに、道路ネットワークの強化と、安全・安心な道路環境を構築します。

- 道路改良 1,440m
- 踏切道拡幅

2. 事業内容

- 工事（道路改良）：360m
- 用地取得：約 1,500 m²



お問い合わせ先：道路河川課 ☎ 0 7 9 4 - 6 3 - 1 0 0 8

認知症対策事業

3 百万円

1. 事業概要

認知症を早期に発見し、高齢者の安全確保と家族の介護負担の軽減を図るために、次の事業を実施します。

- もの忘れ検診事業** 身近なかかりつけ医等で、もの忘れ検診（認知機能検査）が受けられるよう、申請者に無料受診券を交付します。
- 認知症高齢者見守り支援事業** 行方不明となった高齢者の居場所を確認できるよう GPS 機能付きの見守り機器を導入される際の初期費用と利用料の一部を助成します。

2. 事業内容

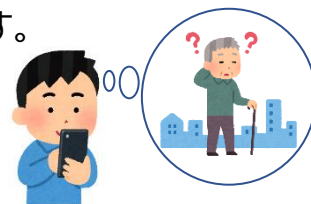
【もの忘れ検診事業】

- 対 象 者：年度内に 65 歳以上になる方で過去に「認知症」と診断されたことがない方
- 検診内容：検診実施医療機関で長谷川式簡易知能スケールによる検査が無料で受診できます。※CT 検査や精密検査等は対象外
- 申し込み：高齢介護課の窓口で申請してください。
無料の「受診券」と「問診票」を交付します。



【認知症高齢者見守り支援事業】

- 対 象 者：認知症または認知症の疑いがあり、ひとりで外出可能な高齢者
- 対象機器：GPS 機能を備えるほか、一定の条件を満たす見守り機器
- 助成内容：初期費用及び月額利用料の一部を一定期間、助成します。
※詳細は決まり次第、広報やホームページでお知らせします。



3. 受付開始時期

【もの忘れ検診事業】 令和 3 年 4 月 1 日から

【認知症高齢者見守り支援事業】

決まり次第、広報やホームページでお知らせします。

お問い合わせ先：高齢介護課 ☎0794-63-1060

市役所新庁舎を起点とした 新たなまちづくり（市街地開発整備）

6 百万円

1. 事業概要

市役所新庁舎周辺を起点とした新たなまちづくりのチャレンジとして、市街地を拡大し、将来に渡り活気と賑わいが持続するまちを創出する。

2. 事業内容

本市の市街化区域は小さく、住宅地や商業地などが立地する新たな土地が不足しています。また、市街化調整区域では、洪水による浸水想定エリアにある住宅の移転先の確保も求められています。

これら様々な課題を解決するため、図書館東側の区域を新市街地の候補地に位置付け、公共施設、商業施設等の都市機能を充実させるとともに、市民が安全に安心して暮らし続けられる新たなまちづくりを目指します。

3. 項目

新市街地基本計画策定業務委託

- ・土地利用基本計画の策定
- ・事業スキームの検討
- ・関係機関協議
- ・整備計画図（案）の作成



市街化区域 新市街地検討ゾーン

小野市都市計画マスタープラン 市街地整備方針図

お問い合わせ先：まちづくり課 ☎ 0794-63-1884

新都市南北線整備

895百万円

1. 事業概要

国道 175 号と小野工業団地・小野流通等業務団地を結ぶ新都市中央線に接続し、現在兵庫県と小野市が共同で整備中のひょうご小野産業団地へのアクセス道路として新設整備（1 工区）するとともに、さらに北側に延伸（2 工区）させ、小野市の道路ネットワークの縦軸の強化を図ります。

- 道路整備（山田川への橋梁工含む）

- ・1 工区：1,766m ※新都市中央線～市道 1 2 1 号線

- ・2 工区：1,175m ※市道 1 2 1 号線～市道 1 0 3 号線

2. 事業内容

1 工区：3 億 9, 6 0 0 万円、2 工区：4 億 9, 9 0 0 万円

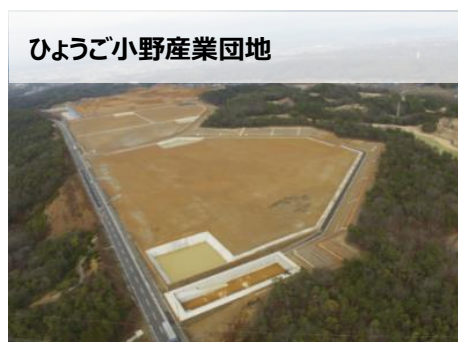
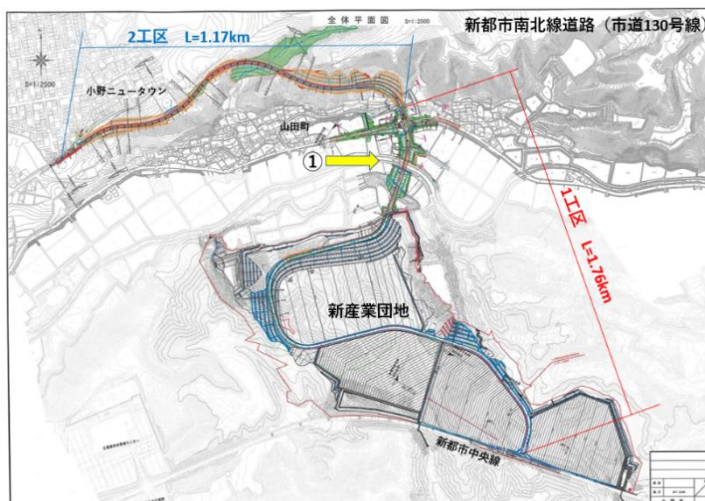
- 工 事：1 工区（道路改良 1,500m、舗装工 1,766m）

- 2 工区（道路改良 875m）

- 測 量：1 工区（境界測量）

- 用地取得：1 工区 約 20,000 m²

- 2 工区 約 38,000 m²



お問い合わせ先：道路河川課 ☎0794-63-1008

舗装のリニューアル

178百万円

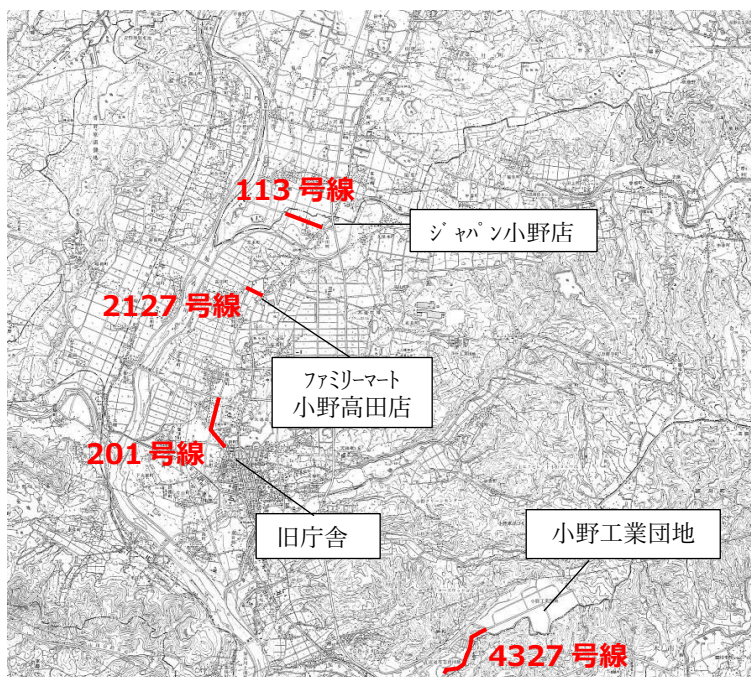
1. 事業概要

市道において、老朽化の著しい舗装を集中的にリニューアルし、社会基盤である道路の再生を図り、通行車両等の安全・安心を確保します。

2. 事業内容

＜路線名＞	＜舗装距離＞	＜舗装面積＞
・市道 113 号線（古川町）	690m	4,830 m ²
・市道 201 号線（王子町）	820m	5,200 m ²
・市道 2127 号線（高田町）	370m	2,405 m ²
・市道 4327 号線（匠台）	1,570m	10,990 m ²
・ほか地元要望など 15 路線	14,490m	98,279 m ²

3. 位置図



整備前



整備後



お問い合わせ先：道路河川課 ☎0794-63-1008

ひょうご小野産業団地整備

5 3 1 百万円

1. 事業概要

小野市市場地区の県有地（約 4 1 h a）において、兵庫県との共同事業方式により新たな産業団地を整備しています。

産業団地内の基幹道路として整備する新都市南北線は、国道 175 号まで延伸し、今後整備が行われる東播磨道や(仮称)三木スマート IC と併せて、新たな交通ネットワークを形成させ、当地域のポテンシャルを更に高めます。

- ・総事業費 約 8 4 億円（県 6 7 億円、市 1 7 億円）
- ・事業期間 平成 2 8 年度から令和 3 年度（予定）
- ・分譲区画 8 区画（予定）（分譲面積 約 2 5 h a）

2. 事業内容

小野市：道路・上下水道・公園などのインフラ整備

兵庫県（企業庁）：造成工事・企業誘致・分譲

<事業効果>

- ・ 8 社の企業立地と 1, 0 0 0 人を超える雇用創出による新たな産業振興
- ・ 令和元年度に先行分譲した 3 区画は、3 社で総額 3 0 0 億円を超える投資と、約 3 0 0 人の雇用計画

3. スケジュール

令和 3 年度に道路・上下水道の整備を進捗させ、公園整備にも着手し、県が行う造成工事と併せ、年度末の全体完成を目指します。

残る 5 区画（約 1 6 h a）の分譲は、令和 3 年秋頃に開始する予定です。

 分譲済み区画



お問い合わせ先：総合政策部プロジェクト推進グループ
☎ 0 7 9 4 - 6 3 - 1 4 0 4